



今日が楽しく

明日が待ち遠しい学校を目指して

【学校教育目標】

思いやりと実践力を持つ

人間性豊かな生徒の育成(自立貢献)

平戸市立大島中学校

令和8年3月9日(月)

第33号

文責 校長 井元教介

大島村まちづくり運営協議会10周年記念式典に参加しました!!

8日(日)に大島村まちづくり運営協議会10周年記念式典が大島村公民館であり、「大島村に私たちができること」といった題材で、各学年で学んだことから感じたことや実際に地域のニーズに応えた取組などの紹介を行いました。参加した生徒は、3年生柳田紗蘭さん、墨谷陽向さん、2年生大島諒子さん、大島和真さん、1年生墨谷心花さん、中野智稀さんの6名が発表をし、応援参加で末吉裕斗さんも会場に来てくれました。参加した生徒の皆さん、ありがとうございました。参加された方からは「中学生がこんなに立派にみんなの前で自分の意見を言えるのはすばらしいことだ」といったご意見をいただきました。生徒たちは常日頃からいろいろな役を担っておりますが、必ずしもしたいことばかりではないと思います。しかし、小さい学校ではやらなければならない、それが生徒の様々な力を育てていると考えます。一人一人がいつも常に主役になる小さな大島中学校だからこそ、そういった力を身につけさせていただいていると考えます。「良薬口に苦し」とはよく言ったもので、「自分のためになることは、必ずしも喜ばしいことばかりではない」と考え、何事も前向きに取り組む力を今後も育てていきたいと感じました。会場には松尾市長様も来られましたので、記念撮影も行いました。なかなか市長様と一緒に写真を撮ることもないので、良い思い出になったのではないかと思います。発足前から関わっていただいている梅元様(長崎市議)にも講師として、中学生にご助言いただきました。ありがとうございました。

